

**2010 年 1 月から 2026 年 3 月 31 日までに
物忘れ外来・精神科外来に初診された方、もしくは精神科に入院されたへ**

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の対象者に該当すると思われる方の中で、研究の詳細についてお知りになりたい方、またご自身の情報等をこの研究に使ってほしくないと思われた場合には、下記の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

1. 研究の名称

「当センター物忘れ外来・精神科における精神疾患の診断と心理支援に寄与する心理アセスメントの在り方-各種心理検査における基準値の算出と、BPSD¹、生活障害及び介護負担感との関連についての検討—」

1) BPSDとは認知症の行動・心理症状のことで、認知症による不安、不眠、抑うつ、介護拒否、幻覚、妄想など様々な症状を指します。

1. 研究の対象

2010 年 1 月から 2026 年 3 月 31 日までの間に、物忘れ外来・精神科を初診もしくは精神科に入院され、正常加齢、軽度認知障害（MCI）²、いずれかの認知症、その他の精神疾患（うつ病、妄想性障害など）と診断された患者様およびそのご家族

2) 軽度認知障害（MCI）とは、認知機能の低下はあるが、認知症ではなく、日常生活は問題なく送ることができる状態のことです。

2. 研究の期間

倫理委員会承認後～2026 年 3 月 31 日

3. 研究の目的と意義

本研究は、当センターで施行されている各種心理検査について、健常高齢者およびMCIや認知症を含む精神疾患の基準値（平均値やばらつき）を算出すること、またそれらを比較することで対象とする疾患における認知機能の特徴を検討することを目的とします。さらに、各種心理検査の得点と患者様の生活障害や精神症状およびご家族の介護負担との関連を検討します。

本研究で算出された各種心理検査の基準値をもとに、患者様が受検された心理検査の結果を丁寧に評価することで、患者様への理解が深まると考えられます。また、心理検査の結果と患者様の症状やご家族のお困り事との関連を検討することで、認知症介護の支援の在り方を見出すことに寄与すると考えられます。

す。

4. 研究の方法

下記の資料・情報に記されている各種心理検査において、健常高齢者や MCI、認知症を含む精神疾患の平均値や分布を算出します。また、対象とする各精神疾患と正常群や他の疾患群との平均の差を統計的に解析します。さらに、心理検査の結果と生活障害や BPSD、ご家族の介護負担がどのように関連しているかを統計的に解析します。

5. 研究に使用する試料・情報

- ・患者様の年齢、性別、教育年数、診断名、認知症の重症度（CDR）
- ・患者様が受けた各種心理検査
 - ・ Mini-Mental State Examination（MMSE）
 - ・改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R） HDS-R 終了後 3 単語遅延再生
 - ・ Japanese Adult Reading Test（JART）
 - ・ Rey-Osterrieth 複雑図形検査（ROCFT）
 - ・ Frontal Assessment Battery（FAB）
 - ・ COGNISTAT
 - ・ 日本版リバーミード行動記憶検査（RBMT）
 - ・ ウェクスラー記憶検査（WMS-R） もしくは WMS-R の論理的記憶（LM ・ ）のみ
 - ・ 立方体模写
 - ・ ADAS-cog
 - ・ ノイズパレイドリア
 - ・ 高齢者用うつ尺度短縮版-日本版（GDS）
- ・ ご家族様の性別、年齢、続柄、同居の有無。
- ・ ご家族様が問診票に記入された質問紙の回答内容
 - ・ Zarit 介護負担尺度日本語版 短縮版（J-ZBI_8）
 - ・ Dementia Behavior Disturbance Scale（DBD13）
 - ・ Neuropsychiatric Inventory（NPI）
 - ・ The Dementia Assessment Sheet for Community-based Integrated Care System-21 items（DASC-21）

●研究組織

研究統括：岡本一枝

研究データ解析：岡本一枝、扇澤史子、今村陽子、古田光、大森佑貴、松井仁美、高岡陽子、青島希、植田那月、栗田主一

●資料の保管と他の研究への利用について

この研究では、研究用 ID を使って患者さんの情報を管理します。患者さんの個人情報と研究用 ID を結びつける情報は当院内で厳重に管理し、院外に持ち出すことはありません。

本研究の実施、および成果を国内外の学会や論文で発表する場合は、データは個人情報とは完全に分離した形で扱い、結果も平均値として示されますので、個人情報は含まれず、患者様やご家族の個人が特定されることもありません。また他の研究への利用もありません。この研究のために使われる患者様・ご家族の情報は全て、本研究の最終の公表をされた日から 10 年経過後、適切に廃棄いたします。

●お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号
東京都健康長寿医療センター 精神科 岡本一枝

連絡先：03-3964-1141 （平日 9：00～17：00）